



小難しいお話とお願い、そして御礼

校長 永井 修

■学校にあふれる“〇〇教育”



情報教育、ICT教育、ネットリテラシー教育、ネットモラル教育、プログラミング教育、特別支援教育、ユニバーサルデザイン教育、インクルーシブ教育、人権教育、主権者教育、性教育、幼小中連携教育、オリンピック・パラリンピック教育、消費者教育、LGBT教育、「性の多様性」教育、起業家教育、環境教育、安全教育、交通安全教育、自然体験教育、福祉教育、キャリア教育、規範意識教育、道徳教育、心の教育、外国語教育、国際理解教育、ボランティア教育、多文化共生教育、食育、健康教育、図書館活用教育、NIE教育（新聞を学校教育に取り入れる）、掲示教育、租税教育、法教育、防災教育、命の教育、がん教育、感染症教育、睡眠教育、観光教育、STEAM教育、郷土や地域に関する教育、SDGs教育、非行防止教育、知的財産に関する教育、海洋に関する教育、放射線に関する教育、SOSの出し方に関する教育…

学習指導要領では、「現代的な諸課題に関する教科等横断的な教育内容」というタイトルで、いわゆる「〇〇教育」について例示しています。その多くは、各教科の教科書にその内容が盛り込まれていますが、それだけでは学校へ求められる「〇〇教育」の全ては指導できません。

中でも、難しいのが「心の教育」に関する事柄です。これまでの経験上、「●●をさせたほうが、心が育つ」「子ども自身に●●を考えたり体験させたりしたほうが、心が育つ」と考えられるからです。

一方、学校には、それらができる時間（指導のための準備時間、教える時間）を生み出すのは、特に日本人学校では至難の業です。（指導しなければならない授業時間数、夏の暑さ、現地の祝日等に配慮した結果、授業日数は日本より少なめです）

今後も、限られた日数の中で、必要な指導を行っていくとともに、今回皆様から頂いた学校アンケートへのご意見を生かし、改善してまいります。

間もなく2024年が終わります。

各ご家庭におかれましては、家庭の中の「〇〇教育」のどれか一つでも来年の重点に掲げてみてはいかがでしょうか。

■SOSを出す指導（いじめ・虐待・性犯罪等）

不安や悩みがあるときは、一人で悩まず、
いつでもすぐ相談してください。

〇学校などでいじめられている。
〇親や兄・姉に叩かれたりして悩んでいる。
〇SNSやインターネットで悪口を書き込まれた。
〇親から宗教を理由に学校行事に参加させてもらえない。
〇学校や家族、その他のことで悩んでいる。など

18歳以下の方へ
悩みを相談できる窓口をご紹介します。
探してみる

性犯罪・性暴力でお悩みの方へ
もう、ひとりで悩まないで。
相談できる場所があります。

上は、文部科学省のホームページにあるサイトです。（リンクを貼っていますので、ご確認ください。）日本の学校では、自殺対策基本法や自殺総合対策大綱を踏まえ、児童・生徒の自殺予防対策を更に強化することとしています。

子どもたちに対しては、「SOSの出し方に関する教育」を推進することとなっています。

特に、昨今は日本でもスペインでも性犯罪の増加が顕著となり、SNSを起因とする性犯罪も増加しています。お子様が被害に遭わぬよう、家庭の中で今一度リスクの存在が身の回りにないかお確かめください。

▼本校の三杉教頭先生は、以前ボストンの補習授業校へ派遣されていました。ボストンといえば、「若草物語」作者のオルコット▼オルコットといえば「雲の向こうは、いつも青空」(There is always light behind the clouds.)の言葉が有名です。何度かこの言葉を、担任していた子どもたちとの交換日記に書いた記憶があります▼新しい年を迎えようというこの時期に、新たな場所で新生活を始める人もいます。不安は、子供時代は、大人よりも大きいもの。経験が少なく、見通しが持てないから。それでも、その不安の向こう側には、明るい未来が、たくさんの可能性が確実にあります▼日本人学校の子たちは、いつ自分の居場所が変わるかもしれない、という不安を抱えています。でも、その分、何度も不安を突き破る経験を重ね、強くなっています▼2025年も雲の向こうの青空を、子供たちが見られますように。また、能登半島そしてバレンシアを含め、世界中の家庭に穏やかな日が1日も早く戻ることを願って止みません。

おめでとうございます！「海外子女文芸作品コンクール」入賞者のお知らせ

1学期に行われた海外子女教育振興財団主催「第45回海外子女文芸作品コンクール」に本校も出品しました。4部門応募総数 29,820 点の中から本校から3名が入賞しましたのでお知らせします。参加した子どもたち全員が大変よく頑張り、「学校賞」もいただきました。

入賞者3名については、賞状・記念品が届く2月に表彰伝達を行います。

【入賞者】

詩	早稲田アカデミー賞	小3	本田 紗良さん
詩	佳作	小1	新田 和さん
短歌	佳作	中2	田上ルウトさん
学校賞 バルセロナ日本人学校			

お知らせ と お願い

〈キャリアパスポートをご家庭にお返しします〉

これまでの学習活動とのかかわりから子どもたちの記述をまとめ、累積した「キャリアパスポート」を、今学期末も全家庭に再度返却いたします。2学期を含めた学校でのお子様の取り組みについて内容をご覧いただき、家庭内でも話題にしていいただければと思います。

「キャリア教育」は、社会的自立・職業的自立に向けて必要な意欲、態度や能力の育成を最終的に目指しています。単なる職業教育にとどまらず、自分について見つめ直し、他者や周りの環境に興味関心を深めながら、よりよい生き方を追求できる子どもたちを育てられるよう、バルセロナだからできる教育環境を生かし、今後も進めていきます。

キャリアパスポートについては、押印していただき、3学期初日にお子様を持たせていただきますようお願いいたします。

〈iPad で使用するタッチペンの取扱いについて〉（再掲）

学校で現在使用されている貸出用タッチペンと代替品との交換が困難なため、今後次のような対応をとります。概要は次の通りです。不明な点がございましたら、担任または学校までご連絡ください。

- ①現在使用しているタッチペン（オレンジ色）は、今後も無償の貸出しを継続するが、故障や不具合が出た場合は、各家庭で新しく購入し、使用する。
- ②故障・不具合の出たタッチペン（オレンジ色）は、学校へ返却する。弁償・弁済等は不要。
- ③新しいタッチペンの購入・使用は、2学期から可能。その際、貸出用ペンは学校へ返却する。
- ④新規タッチペンの購入にあたり、次の条件を満たすものを推奨する。

- ・ iPad（第9世代）2021～対応品
- ・ パームリジェクション（Rechazo de palma）機能のあるもの

※画面上に手を置いていても、ペンで記入できる機能

既に故障等で調子の悪いものをお持ちのご家庭は、お子さんと確認していただき、冬休み中に購入・交換をお願いいたします。

〈欠席等の連絡について〉（再掲）

欠席等や遅刻の連絡につきましては、当日8:00までに①「担任のメールアドレス」と②「学校代表アドレス」 info.c@colegiojaponesbcn.org の両方へご連絡ください。子どもたちの健康・安全の確保に3学期も最後まで努めてまいります。お手数をおかけしますが、ご協力をお願いいたします。

よいお年をお迎えください。3学期もどうぞよろしくお願いいたします。

